

ご  
案  
内

愛と和 花のギャラリー

# ののいち椿館

&

椿山



つばきの郷 野々市市



# ののいち椿館

NONOICHI TSUBAKI KAN

本市の名前がつけられた品種「野々市」をはじめとした日本種・外国種を合わせ、

約 300 品種、約 700 本の中から厳選したものを展示しています。

展示するツバキには、観賞するにあたり重要な要素である

「品種名、花色・形・大きさ、開花期、産地、特徴、開花写真」を明記した樹名板を掲示し、

全国の椿愛好家の皆さんが一度は育ててみたい、咲かせてみたいといった、

どれも親しみやすい観賞価値のあるツバキを楽しむことができます。



椿にかこまれたくつろぎスペース



隣接する椿育成棟



色鮮やかな椿の水鉢





# 椿山

TSUBAKI YAMA

初黄

野々市中央公園南西の一角にある築山（小高い山）に設けられた、

園路の左右に多くのツバキが咲き、山一面がツバキに覆われた「椿山」。

こちらも品種「野々市」をはじめとした日本種・外国種を合わせると

約 200 品種、約 800 本ものツバキが一度に観賞できます（椿山北側築山斜面を含む）。

また山の頂上からは、天候が良ければ靈峰白山が眺望でき、

市内からの「白山ビュースポット」として看板やベンチが設置されています。

初音



椿山案内用看板



加賀八朔



椿山頂上



多種多様の椿が咲く園路



頂上「白山ビュースポット」からの白山眺望



# ツバキ

ツバキ科ツバキ属  
学名:Camellia japonica

木偏に春と書く「椿」は、まさに春の訪れを告げる日本の代表的な常緑花木です。一般家庭の庭で、侘び寂びの世界で、時に野趣あふれる姿を、時にしっかりと伝統的なたたずまいをみせる、ツバキ。現在では世界の多くの国々で栽培されています。

また、ツバキは品種によって咲く時期が大きく異なります。9月から10月にかけて咲き始める早秋咲きから、4月から5月まで咲いている晩春咲きを合わせると、ほぼ四季を通して楽しめる花木といえます。

日なたから日蔭まで幅広い場所に適応し成長するツバキは、庭木・鉢植えとしてはもちろん、その趣深い花姿は切り花や茶席でも楽しめ、愛されています。



## ののいち 野々市

花色:極淡桃色  
花形:一重・筒～ラッパ咲き  
サイズ:中輪  
花期:10～4月

石川県野々市市を中心に咲き、朱鷺(トキ)色と表現されるごく淡いサーモンピンクの花姿は美しく、凜と咲く姿は緊張感さえ漂い、清楚で落ち着きがあります。写真では白く映ることがあるため、ぜひ上品な色合いを生で愛でて頂きたい品種です。

### おわりごしきつばき 尾張五色椿

花色:多彩に咲き分け  
花形:一重・筒咲き  
サイズ:中輪  
花期:11～4月

本種は名古屋城内にある「徳川御殿椿」の一種で茶会でも生けられていました。一本の木で花色が変化する事から「七化け椿」とも呼ばれます。



咲かせてみたい  
おすすめ  
ツバキ

### たまうら 玉の浦

花色:濃紅地・白覆輪  
花形:一重・筒～ラッパ咲き  
サイズ:中輪  
花期:2～4月

長崎県五島列島玉之浦原産の名花で国内から世界に広がりました。この種ほど濃厚な紅地と花びらの先の純白との対比が鮮麗なものは珍しく、魅力的な木姿からもこの花を見てツバキを好きになる人が多そうです。



### おとめつばき 乙女椿

花色:淡桃色  
花形:千重咲き  
サイズ:中輪  
花期:12～4月

爽やかな桃色と幾重にも重なる花びらが特徴の、古くからある品種です。女性や諸外国でも人気があり、有名ブランド・シャネルのデザインにも採用されました。



### ごしきやえちりつばき 五色八重散椿

花色:多彩に咲き分け  
花形:八重・抱咲き  
サイズ:中～大輪  
花期:3～5月

京都市地藏院(椿寺)にある豊臣秀吉遺愛の散椿。椿ではとても珍しく、一枚一枚花びらが散る姿から通称「散り椿」とも呼ばれます。基本色、白地から桃色まで咲き分けます。



## 人の和で 椿十徳 生きるまち

本市には、古い椿が多く見受けられます。これは、富樫政親が加賀国の守護として野々市に本拠を置いた室町時代に、ふるさとである京都を想い、京都をまねてこの地を築くために、近郊を伏見、山科、高尾と名付け、地域の整備の折に京都から移し植えた椿であると伝えられています。

**不老・公徳・相互一致・謙遜・清浄・矜持・常緑不变・操節・奉仕・厚生**という十の美德があり、これを“椿の十徳”といいます。“徳”という言葉には、精神の修養によってその身に得た優れた品性、人徳などといった意味があります。また、椿がよく観賞される理由は、花と葉、枝ぶりの総合美にあるといわれています。

花をヒトに、葉をモノに、そして枝を知識や情報になぞらえ、これらが和となる総合的なまちづくりを進めたいという思いから、野々市市は「椿」をまちづくりの象徴としています。



西王母

プリンセス雅子



### 〈椿の十徳〉

#### 一、不老の徳

年月を経ても老衰の様子を見せない

#### 二、公徳を守る徳

落葉しないから木の下は汚れない

#### 三、相互一致の徳

接ぎ木をすれば容易に合着し、互いに別個の新種を作る

#### 四、謙遜の徳

藪蔭に生えて春に花容勝絶、人は庭内に移植したいと思う

#### 五、清浄の徳

水清き土地によく生育する

#### 六、矜持の徳

プライドを失なわぬ徳

#### 七、常緑不变の徳

葉は常に濃緑で緑色に輝いている

#### 八、操節を守る徳

霜枯れがなく、花蕾は春に備えて日毎に膨らむ営みを休まない

#### 九、奉仕の徳

毎年花が咲き、栽培者の労に報いて奉仕の心を發揮する

#### 十、厚生の徳

椿油は灯油や食油に用いられ、頭皮や皮膚への栄養にも適し、木材として椿炭、家具、日用品などの木工素材にも適している

## 〈野々市中央公園〉



## 〈アクセスマップ〉



### お問い合わせ

野々市中央公園 椿観賞施設  
愛と和花のギャラリー ののいち椿館  
開館時間／午前 9:00 ~ 午後 4:00  
休 館 日／12月29日～1月3日

野々市市役所 産業建設部 都市計画課  
石川県野々市市三納 1丁目 1番地  
TEL.076-227-6092 FAX.076-227-6253  
ホームページ <https://www.city.nonoichi.lg.jp/>





# 品種は国内外を合わせると 7,000種以上 ツバキの花形・特徴



## 一重咲きの花形

### 猪口咲き(ワビスケ咲き)



■白侘助 ■関東数寄屋 ■胡蝶紋侘助 ■乙姫など

### 抱え咲き



■玉露 ■太郎庵 ■初嵐白玉 ■香御前 ■讃花など

### 筒咲き



■一休 ■野々市 ■西王母 ■ひな鶴など

### 盃咲き(盃咲き)



■唐弁天 ■黄調 ■秀蘭 ■ことじなど

### 椀咲き



■加茂本阿弥 ■阿蘇娘 ■曙 ■紅妙蓮寺など

### 平開咲き



■日の丸 ■王冠 ■出羽大輪 ■花見車など

### ラッパ咲き



■抜簾 ■有楽 ■隠れ磯 ■蝶千鳥など

### キキョウ咲き



■平安の宴 ■白寿 ■以津の夢など

日本のツバキは一重咲きの品種が圧倒的に多く、2番目に多いのが八重咲き、3番目が牡丹咲きです。欧米では八重咲きの品種が飛び抜けて多く、一重咲きの品種は少数しかありません。花弁(はなびら)が8枚までを一重咲きと言います。また、千重咲きという花形は50~100枚になり、品種により雄しべが小さな花弁に変形したり、多種多様な花の形があります。ツバキの開花期は9月~5月。開花のメインは3月~4月。花の大きさも極小輪(4cm以下)~極大輪(13cm)まで多様です。花色・花柄もさまざまで、知れば知るほど楽しみが尽きることはありません。



## 一重咲き以外の花形

### 八重咲き



花弁が9枚以上あり、花心には正常な形の雄しべがあるもの。

■明石潟 ■宝合 ■和歌の浦 ■岩根絞 ■正義 ■プリンセス雅子など

### 唐子咲き



花心の雄しべ全体か、または薔薇形の良い小花弁に変形し、花心部に整列したもの。

■ト伴 ■式部 ■京唐子 ■菱唐糸など

### 蓮華咲き



八重咲きの一つのタイプで、花弁は極端に中折れしてくるく反り、花弁と花弁の間が透いて、立体感のあるもの。わが国では人気の高い花形の一つ。

■羽衣 ■大城冠 ■都鳥 ■覆輪一休など

### 二段咲き



雄しべの内側にさらにもう一つ花を重ねたように盛り上がったもので、櫻咲きともいう。

■花車 ■源氏車 ■相合傘など

### 牡丹咲き



八重咲きの花心部で大小の花弁と、数個に分割した雄しべ群が不規則に混じり合ったもの。欧米諸国で人気のある花形。

■光源氏 ■御所車 ■京牡丹 ■酒中花など

### 獅子咲き



大小不規則な花弁が花全体に盛り上がり、その中に分割した雄しべが散在するもの。

■荒獅子 ■太神楽 ■春日山など

### 千重咲き



花弁が幾重にも重なり、花心に雄しべが見えないもの。

■乙女椿 ■白菊 ■紀州司 ■菊冬至など

### 列弁咲き



千重咲きのタイプの一つで、花弁の重なりが六つの放射状や、ときには螺旋状の配列になるもの。咲いた花がすべて列弁になるとは限らない。

■津川絞り ■あやとり ■綾子舞など



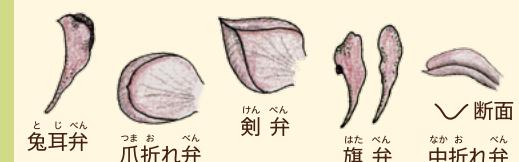
## ツバキの花色

ツバキの花色は白系・桃系・紅系・紫系・黄系など幅があるほか、白地に出る絞り、紅地に出る斑入り、絞りの一種と考えられる覆輪によって、より多彩で多様な変化を持っています。



## 花弁の呼び名

花弁は咲き始めから散るまで、いろいろと変化を見せます。



## 花のサイズ

花のサイズは開花時期を初期・中期・後期と分けると一般的に中期頃の花径を指します。花の大きさは4cmから13cm超えまであります。



## 雄しべの形と呼び名

雄しべの形と色はツバキの観賞上重要視されるため、細かく分けられそれぞれの名前がつけられています。



## 葉の形

こうだえんけい 広楕円形 だえんけい 楕円形 ちようだえんけい 長楕円形 らんじょうだえんけい 卵状楕円形 とうらんけい 倒卵形 ひしんけい 被針形

